



夏期インターンシップ

一般財団法人 計量計画研究所 (IBS) では、学生の皆様に交通計画・交通工学、都市・地域計画、まちづくり、土地利用計画、経済、環境、情報解析・開発等の分野のシンクタンクの業務を理解していただく目的で、実際のプロジェクトの体験やケーススタディを行う夏期インターンシップを実施します。

大学院では体験することのできないシンクタンクの業務や、働いている研究員や職場の雰囲気に触れる良い機会ですので、是非、ご活用ください。

なお、本インターンシップは「採用と大学教育の未来に関する産学協議会」が定めたタイプ3のインターンシップに該当し、最低限遵守すべき基準を満たした質の高いインターンシップとなっています。



体験内容 (2024年度実績)

- 「新たな交通結節点」のあり方を考える
- 貨物車プローブを用いて貨物車配送を考える
- 千代田区ウォークアブルな取組の推進方策の提案～和泉橋地域・橋詰広場に注目して～
- 成田空港機能拡張を見据えた周辺市町における住宅政策の在り方について
- 大型物流施設の立地実態と空間的特性～空間相関を考慮した大型物流施設集積モデル推定による特性把握～
- デマンド交通の適応条件と課題整理
- ACCの向上が個別の産業に与える経済効果の分析
- レンタカー・シェアカー調査の必要性和利用実態について
- 活動も把握するパーソントリップ調査と活動時間配分モデルを組み合わせた分析手法の提案 等

募集対象・人数

- 大学院修士課程1年生 (2027年3月修了予定)
- 12～15名程度

受入期間・時間

- 原則として
2025年8月18日 (月)～2025年9月30日 (火)
(ただし、土、日、祝は除きます)
- 期間は原則2週間
- 勤務時間は10:00～17:30

待遇 (旅費・給与等の支給)

- 所定のアルバイト代 (勤務日数分) を支給
- 所定の交通費を支給、宿泊先は当研究所で用意

スケジュール

1 週 目	1日目	あいさつ 作業課題の説明 (打合せ)
	2～4日目	作業課題の実施 (状況に応じて外部との打合せ等に 参加) IBSの会社説明
	5日目	懇親会
2 週 目	6日目	作業進捗状況の確認
	7～9日目	作業課題の実施 (状況に応じて視察などを実施)
	10日目	作業成果プレゼンテーション



申込方法・書類選考

添付の申込書に記入し、メールで**2025年6月20日 (金)** までに申し込みください。(詳細は別紙、『2025夏期インターンシップのご案内』をご参照ください)

ご提出頂いた資料を元に書類選考を行います。選考結果の連絡は**2025年7月4日 (金) 頃**を予定しております。

申込先・問合せ先

一般財団法人 計量計画研究所 研究本部 齊藤・馬場
TEL: 03-5990-9360 E-mail: ibs_internship@ibs.or.jp

一般財団法人計量計画研究所 とは

一般財団法人計量計画研究所 (IBS) は、1960年代、高度成長期をむかえた我が国において、公共投資の最適配分をいかにして行うかに苦慮していた時代に“科学的計画”を担うユニークな研究機関として発足しました。以来、国や地方自治体の都市交通計画、都市計画、経済、環境等の政策分野において、常に先駆的調査研究、政策立案の支援を行っています。